



外国出張報告書

平成 27年 8月 10日

1. 出張国名 ベトナム
2. 出張月 平成27年7月
3. 出張目的 雨期作低収量の原因解明と対策技術の効果の検証：A

4. 成果の概要

クーロンデルタ稲研究所（CLRRI）を訪問し、試験水田における圃場調査を実施するとともに、これまでに得られた成果の一部を報告した。訪問時は、CLRRIのスタッフにより中干し区において落水処理（6月4～18日）を終えたあとだった。現地では、水田土壌を観察するとともに、水稻の掘り取り調査を実施した。また、簡易水質測定キットを用いて土壌間隙水中の硫化物濃度を測定すると同時に、土壌の酸化還元電位を計測した。カントー市内の測候所より気象観測データを入手した。今後、処理間差や品種間差、雨期作と乾期作の差異などについて解析を進める。